



プロと行くホイアン撮影ツアー

観光しながらニテクを盗め！
 フォトジェニックな町として、世界中の写真家を魅了するホイアン(Hoi An)。毎年通う人や、住み着いてしまったカメラマンも多いのはご存知だろうか。そんな1人のフランス人カメラマン、エティエンヌ(Etienne)氏が主催するホイアン撮影ツアーに同行してみた。

カメラの基本設定を押さえよう コンデジで、一眼レフ顔負けの写真が撮れる！

撮影ツアーは「一眼レフを持ったセミプロ用」と思われがちだが、「コンパクトカメラでも設定さえ知っていれば、十分キレイに撮れるんだよ」とエティエンヌ氏。初心者にも分かりやすく丁寧に教えてくれる。撮影にあたっては、次のポイントを押さえておこう。

- 設定編
 - 1)「ISO 感度」は極力低い数値に
 - 2)「EV (露出) 値」は少し抑えめにする
 - 3)シャッタースピードは 1/60 以上
- 撮影編
 - 1)光は必ず自分の後ろに
 - 2)ファインダーを覗かなくても撮影はできる
 - 3)ラインと3Dを意識する



コンパクトカメラにも、マニュアル設定がある。「使い方を覚えると、初心者でも今までよりキレイに撮れるよ」とのこと

【撮影ツアー・午前編】

朝の柔らかい光が写真上手 20%UP！

早朝にホイアン旧市街を出発し、6 時頃に漁村に到着。運が良いと、日の出も撮影できるスポットだ。西側に漁港があり、獲れたてのキラキラ輝く魚をベストポジションで撮影できる。



光を背にして

基本を押さえ狙え！ まずは朝の漁村の活気から

美しい写真を撮るための基本は、光を背中背負うこと。被写体にしっかりと光が当たるので、仕上がりに差がつく。活気のある漁村は、一段とフォトジェニックだ。



ファインダーを覗かなくても OK

魚の前に群がる行商人の熱気は正面からでは伝わらない。下からカメラを差し出して撮影！ みんなの真剣なまなざしも撮れるはずだ。

ラインと 3D を意識して

メインの被写体の前と後ろに、ポイントを置くこと。さらに道路や物が作り出すラインを活用して、立体感のある写真を目指そう。



人物は近寄って撮る

コーヒープレイクで人物撮影

モデルは近所のおばあちゃんやカフェの子どもたち。ホイアン在住 4 年のエティエンヌ氏が築き上げた村人との信頼関係が、こんな撮影も可能にさせる。



帰りはサイクリングで旧市街へ

旧市街に到着後は、撮影のおさらい。ここでもまた質問に答えてもらえる。そして、解散。参加者はそのまま、旧市街や市場の撮影に向かったのだった。

【撮影ツアー・午後編】

午後は田んぼと夕日を狙え

太陽が頭上に来る日中は光を背にできないので、キレイな写真を撮れない。日が傾いた頃に午後の部がスタート。



背景を意識してみる

古い民家の残る村で子どもたちと

学校帰りの子どもたちが、「撮って！ 撮って！」と集まってくる。この素朴さが、ホイアンのいいところ。撮影する時は、背景に高さや大きさが分かるものがあると、子どもの小ささが強調されて、より可愛らしく撮影できる。

逆光を利用してシルエット写真

「光を背にして撮影」が基本だが、掟破りの逆光撮影。シルエットに味が出る写真になる。



光と影は表裏一体

広々と続く水田は視点を変えて



低い視点で

立ったまま撮影すると、測量写真のようになってしまう田んぼ。しゃがんで視点を変えると、違った風景が見えてくる。仕事が終わるのを待つ子どもたちや、親子で働く姿なども絵になる。

スローシャッターで



夕暮れ時は悩ましい

ISO 感度やシャッタースピードを上げれば手ぶれの心配は減るが、出来上がりはいまいち。そこで、カメラを固定し、ISO 感度を下げて、スローシャッターに挑戦。2 秒くらいのセルフタイマーを使うとさらに Good！ ただし、カメラを盗まれないように注意して。

【撮影ツアー・午前編】

5:00：ホテルピックアップ
 基本設定、基本撮影解説
 ボートで漁村へ。日の出と漁港の撮影
 コーヒープレイク、市場、伝統ケーキ工房、又クマム工房撮影
 ※季節により、煮干工房、竹細工工房も見学できる
 8:30：自転車で旧市街へ
 9:00：おさらい
 9:30：解散

【撮影ツアー・午後編】

15:30：「Ha An / ハーアン」ホテル集合
 基本設定、基本撮影解説
 16:00：ボートで古民家と水田の村へ
 昔ながらの生活をする人々と、無邪気な子どもたちを撮影
 水田や水牛、日の入りの撮影
 17:30：ボートで旧市街へ戻る
 18:00：夕暮れの旧市街の撮影と、夜の撮影の解説
 18:30：おさらい
 19:00：解散

ホイアンフォトツアー / Hoi An Photo Tour

電話：090 567 1898
 催行時間：【午前部】5:00 ~ 9:30、【午後部】15:30 ~ 19:00
 料金：各 29US\$ (2 名より催行)
 Eメール：info@hoianphototour.com
 URL：www.hoianphototour.com
 www.etiennebossot.com
 ツアーは午前または午後だけの参加も、もちろん OK。エキサイティングな写真は午前中、しっとりした写真は午後がいいかも。今回ご紹介したのはエティエンヌ氏のテクニクのほんの一部。撮影ツアーに参加して、腕を磨いちゃおう！